

【 調査結果の概要（従業員4人以上の事業所）】

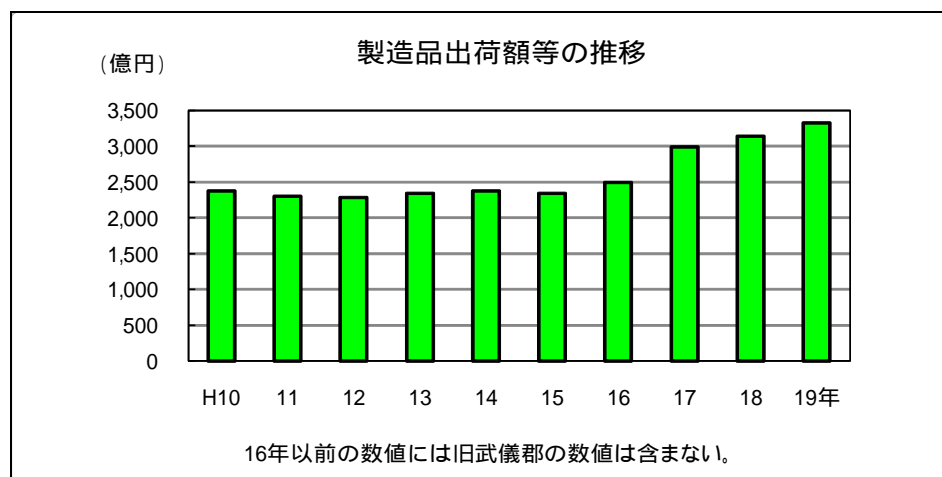
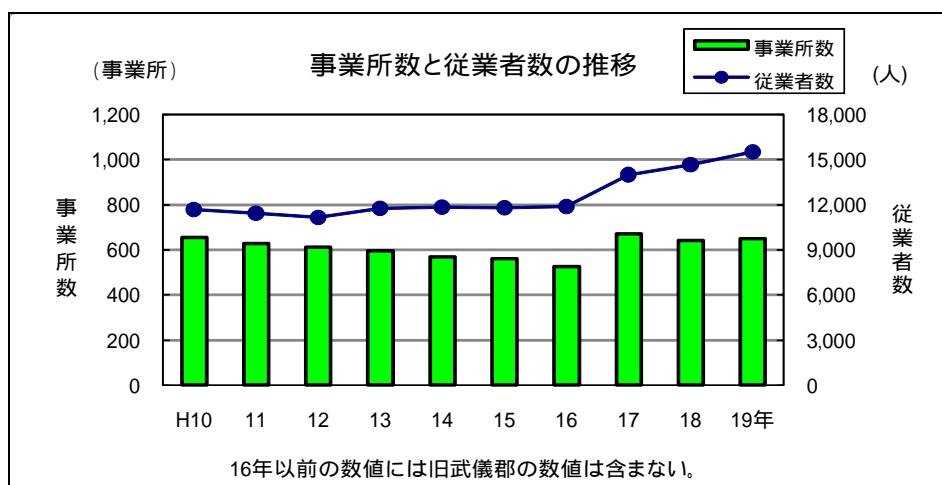
1 概 況

事業所数 651事業所（前年比1.2%増、8事業所増）
 従業員数 15,515人（同比5.8%増、856人増）
 製造品出荷額等 3,325億5,933万円（同比6.0%増、186億7,788万円増）
 付加価値額 1,369億3,687万円（同比4.3%増、56億50万円増）

主要項目の推移

区分	事業所数		従業員数			製造品出荷額等		17年 =	
	前年比	17年 = 100	前年比	17年 = 100	前年比	17年 = 100	前年比	17年 = 100	
	%	%	人	%	%	万円	%	%	
平成10	654	1.1	97.3	11,685	2.1	83.5	23,749,262	7.5	79.6
11	628	4.0	93.5	11,439	2.1	81.7	22,956,909	3.3	76.9
12	611	2.7	90.9	11,158	2.5	79.7	22,866,296	0.4	76.6
13	596	2.5	88.7	11,762	5.4	84.0	23,430,379	2.5	78.5
14	568	4.7	84.5	11,844	0.7	84.6	23,757,255	1.4	79.6
15	560	1.4	83.3	11,793	0.4	84.2	23,412,078	1.5	78.4
16	526	6.1	78.3	11,880	0.7	84.9	24,897,970	6.3	83.4
17	672	27.8	100.0	14,001	17.9	100.0	29,847,039	19.9	100.0
18	643	4.3	95.7	14,659	4.7	104.7	31,388,145	5.2	105.2
19	651	1.2	96.9	15,515	5.8	110.8	33,255,933	6.0	111.4

注) 平成16年以前の数値には旧武儀郡の数値は含まない。



2 事業所数

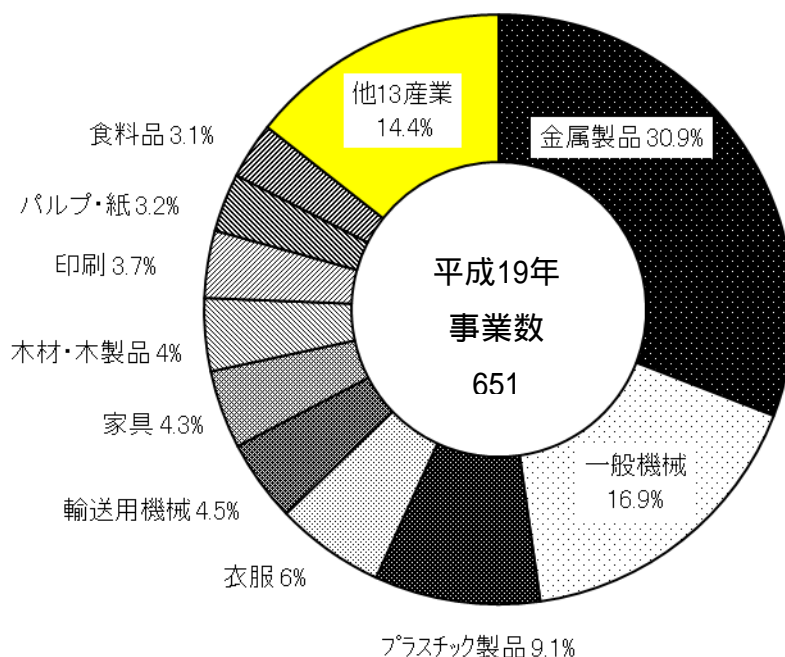
～前年に比べ増加～

事業所は651事業所で、前年に比べ8事業所（前年比1.2%）増加した。

産業別に前年と比較すると、増加した産業は、衣服・その他の繊維製品製造業など11産業で29事業所、一方減少した産業は、金属製品製造業など5産業で21事業所となっている。

産業別構成比...	金属製品製造業	201事業所	30.9%
	一般機械器具製造業	110事業所	16.9%
	プラスチック製品製造業	59事業所	9.1%
増加産業...	衣服・その他の繊維製品製造業	9事業所	
	プラスチック製品製造業	6事業所	
	食料品製造業	3事業所	
	輸送用機械器具製造業	3事業所	
減少産業...	金属製品製造業	13事業所	
	電気機械器具製造業	4事業所	
	木材・木製品製造業	2事業所	

事業所数の産業別構成



3 従業者数

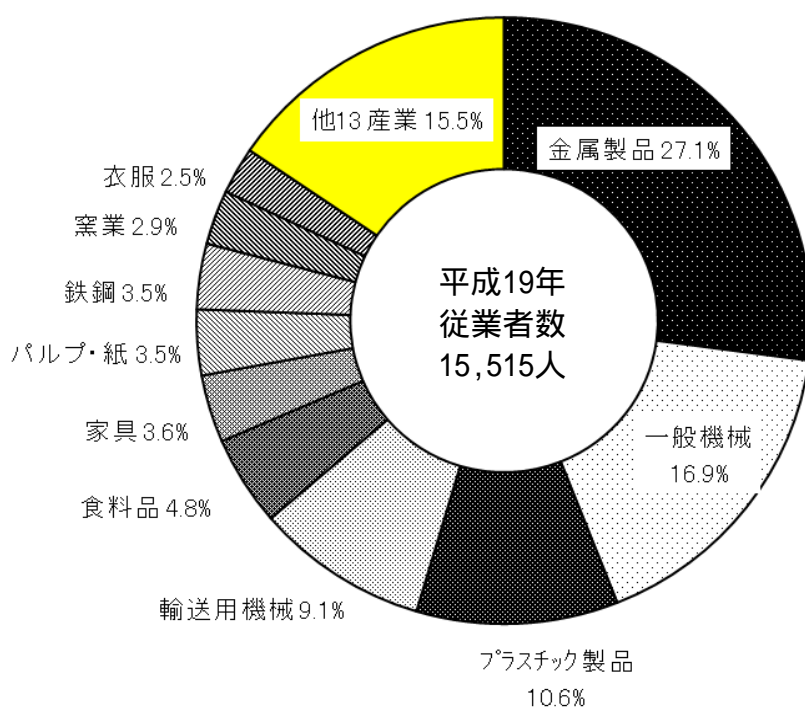
～ 4年連続の増加～

従業者数は15,515人で、前年に比べ856人（前年比5.8%）増となり、前年に引き続き増加となった。

産業別に前年と比較すると、増加した産業は、輸送用機械器具製造業342人増、一般機械器具製造業258人増など16産業あり、減少した産業は、電気機械器具製造業106人減、電子部品・デバイス製造業79人減など6産業であった。

産業別構成比...	金属製品製造業	4,202人	27.1%
	一般機械器具製造業	2,621人	16.9%
	プラスチック製品製造業	1,642人	10.6%
増加産業...	輸送用機械器具製造業	342人	
	一般機械器具製造業	258人	
	鉄鋼業	160人	
減少産業...	電気機械器具製造業	106人	
	電子部品・デバイス製造業	79人	
	金属製品製造業	77人	

従業者数の産業別構成



4 製造品出荷額等

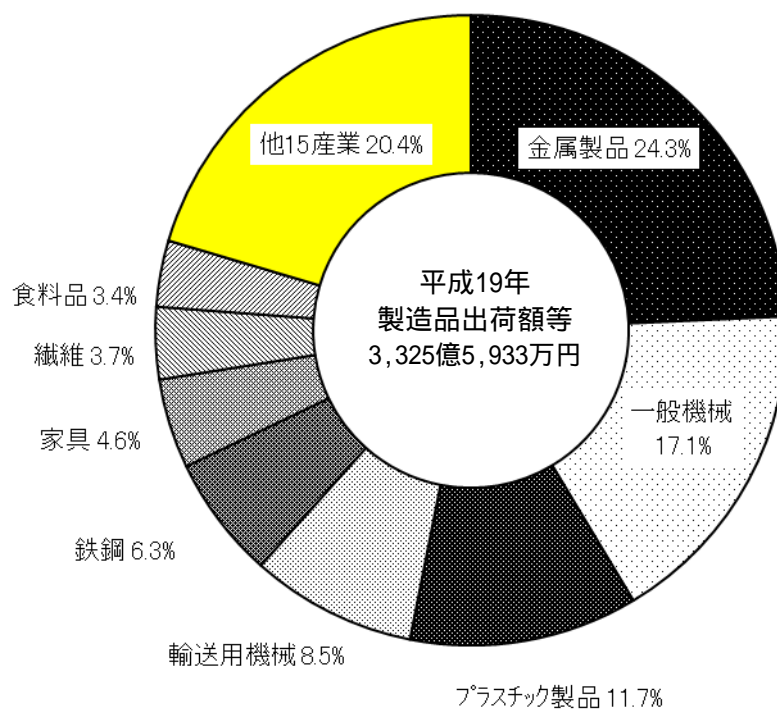
～ 4年連続の増加～

製造品出荷額等は、3,325億5,933万円で、前年に比べ186億7,788万円(前年比6.0%)増となり、4年連続の増加となった。

産業別に前年と比較すると、鉄鋼業で81億8,607万円増、金属製品製造業で47億8,193万円増など16産業で増加した。減少した産業は、その他の製造業12億8,187万円減、繊維工業9億1,899万円減など7産業となった。

産業別構成比...	金属製品製造業	807億8,722万円	24.3%
	一般機械器具製造業	569億9,165万円	17.1%
	プラスチック製品製造業	389億4,875万円	11.7%
増加産業...	鉄鋼業	81億8,607万円	
	金属製品製造業	47億8,193万円	
	輸送用機械器具製造業	16億213万円	
減少産業...	その他の製造業	12億8,187万円	
	繊維工業	9億1,899万円	
	電気機械器具製造業	8億2,176万円	

製造品出荷額等の産業別構成



5 付加価値額

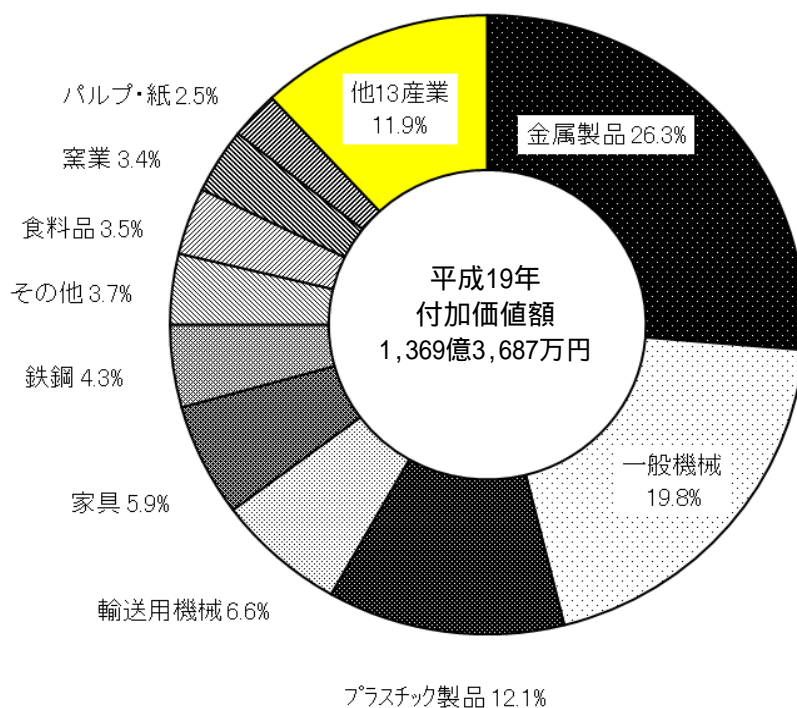
～前年に比べ増加～

付加価値額は、1,369億3,687万円で、前年に比べ56億50万円（前年比4.3%）の増加となった。

産業別に前年と比較すると、金属製品製造業で29億2,784万円増、鉄鋼業で21億1,829万円増など14産業で増加した。減少した産業は、その他の製造業11億2,849万円減、プラスチック製品製造業7億533万円減など9産業となっている。

産業別構成比...	金属製品製造業	360億1,134万円	26.3%
	一般機械器具製造業	271億1,614万円	19.8%
	プラスチック製品製造業	165億8,840万円	12.1%
増加産業...	金属製品製造業	29億2,784万円	
	鉄鋼業	21億1,829万円	
	輸送用機械器具製造業	16億2,038万円	
減少産業...	その他の製造業	11億2,849万円	
	プラスチック製品製造業	7億533万円	
	木材・木製品製造業	4億7,946万円	

付加価値額の産業別構成



6 生産性

労働生産性（従業者1人当たりの製造品出荷額等）は、平均2,143万円となり、前年に比べ2万円（前年比0.1%）の増加となった。また、付加価値生産性（従業者1人当たりの付加価値額）は、平均883万円となり、前年に比べ13万円（同 1.5%）の減少となった。

産業別に前年と比較すると、労働生産性は、鉄鋼業543万円増など11産業で増加し、その他の製造業1,138万円減など12産業で減少した。また、平均より高いのは、繊維工業5,569万円など9産業、一方低いのは、電気機械器具製造業723万円など14産業となっている。

付加価値生産性は、家具・装備品製造業128万円増など10産業で増加し、その他の製造業954万円減など13産業で減少した。平均より高いのは、その他の製造業3,242万円など8産業、一方低いのは電気機械器具製造業417万円など15産業となっている。

7 産業別製造業の生産

～基礎素材型産業が54.8%を占める～

製造業がどのようなものを製造しているのか、製造業を大きく3つの産業型に分け、それぞれの事業所数の相対的な割合を見ると、基礎素材型産業が54.8%、加工組立型産業が24.0%、生活関連・その他型産業が21.2%となっており、前年と比べると生活関連・その他型産業が1.9ポイント増加している。

岐阜県全体では、基礎素材型産業が45.5%、加工組立型産業が22.5%、生活関連・その他型産業が32.0%となり、関市は基礎素材型産業の占める割合が高くなっている一方、生活関連・その他型産業の割合が低くなっている。

8 21市の状況

～関市の事業所数2位、従業者数3位、製造品出荷額等6位、付加価値額5位～

[事業所数]

関市の事業所数は、岐阜市に次いで2番目に多い。

前年と比較すると、21市のうち10市で増加、11市で減少となり、岐阜県全体では35事業所減少した。最も減少したのは岐阜市で38事業所の減、次いで土岐市が26事業所の減となった。最も増加したのは各務原市で、26事業所の増、次いで美濃加茂市が10事業所の増となった。

[従業者数]

従業者数は、岐阜市など5市で減少したが、美濃加茂市など16市で増加し、岐阜県全体でも3年連続で増加した。

[製造品出荷額等]

製造品出荷額等については、各務原市、中津川市で減少したが、その他の19市で増加し、岐阜県全体でも5年連続の増加となった。特に可児市、美濃加茂市の増加が大きく、関市は7番目に高い増加となった。

[付加価値額]

付加価値額については、8市で減少したが、13市で増加し、岐阜県全体でも5年連続の増加となった。特に大垣市、美濃加茂市の増加が大きく、関市は4番目に高い増加となった。